

# も そうじゃ 令和7年6月定例会版 議会だより

2025.8  
vol.83

令和7年8月1日発行(年4回)



新しくなった議場で未来の夢を語ろう!

8月定例会市議会の予定

| 日程       | 内容      |
|----------|---------|
| 8月25日(月) | 開会      |
| 8月29日(金) | 一般質問    |
| 9月1日(月)  | 一般質問    |
| 9月2日(火)  | 一般質問・質疑 |
| 9月3日(水)  | 委員会     |
| 9月4日(木)  | 委員会     |
| 9月5日(金)  | 委員会     |
| 9月11日(木) | 閉会      |

※各日午前10時開始予定です。

**特集①** 総務生活委員会 行政視察レポート ..... 2ページ

**特集②** 文教福祉委員会 行政視察・意見交換会レポート.... 3ページ

6月定例会市議会 ..... 4ページ

一般質問 ..... 6ページ

委員会活動報告 ..... 13ページ

ふらっと車座ミーティング @ FLCB ..... 16ページ

主な内容



5月22日(木)・23日(金)に行政視察を行いました。

**大分県豊後高田市(移住・定住施策と昭和の町)**

住みたい田舎13年連続ベスト3ということで地域活力創造課から説明を受けました。豊後高田市の面積は総社市と同程度で、人口は約2万1千人。

空き家バンク制度は平成18年から行っていました。移住者への支援メニューの引越し支援として、子育て世代引越し応援金や県外からの転入応援金、孫ターン奨励金、愛ターンお嬢さん奨励金、女子ターン奨励金など、そして移住者への住まいの支援として市内就労家賃支援金、お帰りのなさい住宅改修補助金、マイホーム新築応援金、3世代同居リフォーム補助金もありました。

また子育て支援としては、高校生までの医療費無償化、0歳から中学生の給食無償化、

市内保育料・幼稚園利用料無料、妊産婦医療費無料、小・中・高の入学ごとに5万円支給、高校生への昼食無料提供などを行っていました。また土地を無償提供した分譲地も2住宅地がすべて契約・建築済みで次なる住宅地も計画中でした。

移住者は、10年間で1346世帯2916人増えており、この移住者が無ければ人口は2万人を切っていたということです。

県下で唯一11年連続転入超過していました。



また、昭和の町も視察しました。

昭和30年代をテーマに懐か

しさがあふれる商店街で、当初は商店街有志と商工会議所でスタートしたところ反響が大きく、2005年に第三セクターが設立されました。各店舗において代々伝わるお宝・一品の展示が行われ観光客や地元の買い物客で賑わっていました。



**広島県呉市(電子回覧板「結ネット」を活用した自治会活動)**

「スマートチャレンジくれ」としてこの事業に取り組み、令和4年度から現在はまだ実証実験段階。呉市が提示した50の地域課題(ニーズ)に対して民間事業者から寄せられた約3百件の提案の中から、分野別に15のテーマを設定し、ワーキンググループでの検討

を通じて社会実装に向けた実証実験を展開しています。石川県のエクシオグループが開発した「結ネット」を活用。20年前は自治会加入率が80%を超えていたが、現在は64%。当初は2団体でスタートし、翌年には4団体。その翌年は10団体と増えています。



「結ネット」の主な機能としては、一斉配信の既読確認ができ、出欠確認やアンケート調査もできます。また、自治会の会議室や備品等の施設予約確認もできます。モデル事業の2年間の費用はすべて市が負担。その後は加入世帯数やID数によって基本料金と単価が決まります。

(岡崎 亨一)

**文教福祉委員会 行政視察**

**兵庫県明石市(スクールソーシャルワーカー・あかしこども広場)**

5月26日(月)に明石市を行政視察しました。



1つ目は、明石市では独自のスクールソーシャルワーカー(以下SSW)を置いた取組を行っています。

SSWは社会福祉等の専門的知識や技術を有し、問題を抱えた児童生徒や保護者に対し、その置かれた環境へ働きかけたり、関係機関等のネットワークを活用したり、多様な支援方法を用いて、課題解

決への対応を図るキーパーソンです。

本市においても、不登校やヤングケアラー等、児童生徒を取り巻く環境や、様々な要因があり、SSWの存在は必要であると感じさせられました。



2つ目は「あかしこども広場」についてです。明石駅前のパピオスあかしの5階にあります。

0歳～就学前を対象とした「あかし子育て支援センター」と小学生以下の子どものための「こども図書室」、小学生を中心とした「親子交流スペースハレハレ」は明石市民は無料となる遊び場です。



中学生、高校生のための「AKASHIユーススペース」では、交流スペースだけでなく、飲食会話禁止の自習スペース、音楽・ダンススタジオが併設され様々な活動もできます。さらに子育て支援活動を行う方を対象とした多目的ルームやキッチン、作業ルームなどの貸室も備え、「ファミリーサポートセンター」「一時保育ルーム」と子どもを中心とした素晴らしい施設でありました。

本市でも就学後、中高生の児童生徒の居場所については今後考えていかなければならない課題です。(山名 正晃)

**文教福祉委員会 意見交換会**

**「総社ひまわり児童クラブ」**



5月29日(木)に当委員会へお声がけいただき、意見交換の場を設けていただきました。様々な課題や支援員不足の状況などをお聞きし、利用希望が増える一方で、施設や人手が追いついていない状況もあります。

当委員会では昨年より所管事務調査を行い、3月に市、教育委員会に対して放課後児童クラブのあり方についての提言も行っており、今回のご意見も参考にし、今後も当委員会を取り組んでまいります。

(山名 正晃)



6月定例市議会

6月定例市議会を6月6日に開会し議案12件、承認4件報告4件、請願1件、発議等4件の審査を行い6月25日に閉会しました。

「可決」令和7年度総社市一般会計補正予算(第2号)

○令和6年度に実施した定額減税補足給付金において令和6年度分の所得税額が確定したことにより本来給付すべき額との差額を支給するための費用、約3億3千8百万円。  
○市保有バスの運転手不足に伴い、民間バスの借り上げ増大が見込まれるための追加費用として約6百万円。  
○きびじアリーナ(メインアリーナ・サブアリーナ)及び武道館の空調設備の基本設計の完了により工事請負費が確定したための予算として約4億8千9百万円。  
(なお、事業総額は約12億2千万円で、残額は来年度以降

の債務負担行為とする予定です。)

○小寺地区宅地造成工事での埋蔵文化財発掘調査延長に伴う費用として約百万円を追加。  
○AEDによる応急手当て普及活動に必要な訓練用マネキンなどの購入費用として約60万円。

○その他、軽微な変更も含め総額8億4千2百万円の補正予算を賛成多数で可決しました。

「可決」令和7年度総社市一般会計補正予算(第3号)

○公職選挙法施行令の改正に伴い市長及び議員選挙における選挙運動用ポスター・ビラの公費負担額が引き上げられたため37万2千円を当初予算に追加。以上を全会一致で可決しました。  
「可決財産の取得について」  
○災害時に必要な防災用モビリティトイレ1台を購入することを全会一致で可決しました。概要は次のとおりです。



参考 防災用モビリティトイレ

(概要) 取得金額・約2千6百万円。避難所等で使用出来るトイレ機能を持った車両で、3トトラックの車体に普通トイレ4室と多機能トイレ1室を備えたものとなっています。

請願について

○地方財政の充実・強化を求める請願を採択しました。

委員会発議について

○議案乙第6号から8号までの3件を全会一致で可決しました。

議員発議について

○議案乙第9号「総社市に対する報道を受けての行動決議について」は、令和7年6月6日、NHK報道された(総社市の第三セクターが虚偽申請で市から補助金を受け取る)に対し、議会として重く受け止め、行政の監視役としての責務を果たすべく、公正な立場から事態の究明をしていくことを行動決議として表したものです。このことについて、賛成多数で可決しました。

報告について

○令和6年度予算のうち工事完成が見込まない上下水道の工事費の繰越し等、4件の報告がありました。

令和7年6月定例総社市議会 付議事件採決一覧表

| 番 号         | 件 名                                                                                       | 結 果    |
|-------------|-------------------------------------------------------------------------------------------|--------|
| 報 告 第 5 号   | 繰越明許費について (令和6年度総社市一般会計予算)                                                                | 報告を受けた |
| 報 告 第 6 号   | 予算の繰越しについて (令和6年度総社市水道事業会計予算)                                                             | 報告を受けた |
| 報 告 第 7 号   | 予算の繰越しについて (令和6年度総社市下水道事業会計予算)                                                            | 報告を受けた |
| 報 告 第 8 号   | 地方自治法第180条第1項の規定による専決処分について                                                               | 報告を受けた |
| 承 認 第 2 号   | 専決処分の承認を求めることについて (総社市税条例の一部改正)                                                           | 承認     |
| 承 認 第 3 号   | 専決処分の承認を求めることについて (総社市都市計画税条例の一部改正)                                                       | 承認     |
| 承 認 第 4 号   | 専決処分の承認を求めることについて (総社市国民健康保険税条例の一部改正)                                                     | 承認     |
| 承 認 第 5 号   | 専決処分の承認を求めることについて (令和6年度総社市一般会計補正予算 (第10号))                                               | 承認     |
| 議 案 第 35 号  | 総社市長等及び職員のハラスメント防止に関する条例の制定について                                                           | 原案可決   |
| 議 案 第 36 号  | 財産の取得について                                                                                 | 原案可決   |
| 議 案 第 37 号  | 総社市行政財産使用料徴収条例の一部改正について                                                                   | 原案可決   |
| 議 案 第 38 号  | 総社市放課後児童クラブ施設条例の一部改正について                                                                  | 原案可決   |
| 議 案 第 39 号  | 総社市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について                                           | 原案可決   |
| 議 案 第 40 号  | 総社市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について                                                   | 原案可決   |
| 議 案 第 41 号  | 総社市手数料条例の一部改正について                                                                         | 原案可決   |
| 議 案 第 42 号  | 令和7年度総社市一般会計補正予算 (第2号)                                                                    | 原案可決   |
| 議 案 第 43 号  | 市道の路線認定について                                                                               | 原案可決   |
| 議 案 第 44 号  | 市道の路線変更について                                                                               | 原案可決   |
| 議 案 第 45 号  | 総社市の議会の議員及び長の選挙における選挙運動用ポスターの作成の公営に関する条例及び総社市の議会の議員及び長の選挙における選挙運動用ビラの作成の公営に関する条例の一部改正について | 原案可決   |
| 議 案 第 46 号  | 令和7年度総社市一般会計補正予算 (第3号)                                                                    | 原案可決   |
| 請 願 第 1 号   | 地方財政の充実・強化を求める請願書                                                                         | 採 択    |
| 議 案 乙 第 6 号 | 地方財政の充実・強化を求める意見書について                                                                     | 原案可決   |
| 議 案 乙 第 7 号 | 総社市議会議員のハラスメント防止に関する条例の制定について                                                             | 原案可決   |
| 議 案 乙 第 8 号 | 総社市議会議員政治倫理条例の一部改正について                                                                    | 原案可決   |
| 議 案 乙 第 9 号 | 総社市に対する報道を受けての行動決議について                                                                    | 原案可決   |

令和7年6月定例総社市議会で賛否の分かれた議案等に対する賛否状況

| 議案等    |                        | 議員名  |      |       |      |      |     |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       | 議決結果 |
|--------|------------------------|------|------|-------|------|------|-----|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|-------|------|
|        |                        | 山名正晃 | 太田善介 | 荒木将之介 | 小野耕作 | 森安健一 | 仁熊進 | 山田雅徳 | 清手宣良 | 三上周治 | 萱野哲也 | 三宅啓介 | 岡崎亨一 | 深見昌宏 | 小川進一 | 高谷幸男 | 小西利一 | 津神謙太郎 |      |
| 議案第42号 | 令和7年度総社市一般会計予算(第2号)    | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○   | ×    | ×    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○     | 原案可決 |
| 議案乙第9号 | 総社市に対する報道を受けての行動決議について | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ×    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○     | 原案可決 |

〔凡例〕○：賛成 ×：賛成でない 退：退出 欠：欠席  
・賛否の確認は、議長及び事務局職員の目視により行っています。 村木理英議員は、議長のため採決には加わりません。

議長交際費執行状況

「総社市議会議長交際費の支出基準及び公表に関する要綱」に基づき、議長の交際費の執行状況を公表します。

〔令和7年3月分〕

(単位：円)

| 支出区分    | 支出年月日 | 支出金額    | 支出先等     |
|---------|-------|---------|----------|
|         |       |         | 支出はありません |
| 4月からの累計 |       | 129,983 |          |

〔令和7年4月～令和7年6月分〕

(単位：円)

| 支出区分    | 支出年月日 | 支出金額   | 支出先等                    |
|---------|-------|--------|-------------------------|
| 土産等     | 5/13  | 13,008 | 行政視察先(総務生活委員会・文教福祉委員会)  |
| お供      | 5/21  | 10,000 | 倉敷市議会議長の実父              |
| 激励金     | 5/22  | 10,000 | 第71回岡山県消防操法大会出場分団 激励慰問金 |
| 4月からの累計 |       | 33,008 |                         |



問

総社市が定義している小規模農家の数はどうなっているか

答

作付面積3町未満の小規模農家が全体の94.3%を占めている



にぐますすむ  
仁熊進

農家への支援について

**問** 国や県が現在行っている農家支援策には何があるか。

**市長** 肥料費の低減化に補助を出していたが、今は終了している。国の事業として農業経営の安定を図る支援など実施中であるが、94.3%を占める小規模農家にはハードルが高く活用しにくい現状がある。

**問** 小規模農家の中には農業を生き甲斐として頑張っておられる高齢者が多くいる。中には運転ができなくなって出荷に困っている農家もある。耕作放棄地を増やさないためにもきめ細かい支援が必要ではないか。

**市長** 出荷については、郵便局や民間の宅配業者と連携を図ったこともあるが、費用面で折り合わなかった経緯がある。課題は認識しているので、さらに研究し農家に寄り添う姿勢を伝えていく。

町内会・自治会について

**問** 町内会・自治会加入世帯の数はどうか。

**市長** 自治組織加入率60.4%となっている。

**問** 未加入世帯の取扱いはどうなっているか。

**市長** 広報紙は未加入世帯でも配布している地域としていない地域がある。ゴミの処理についても不公平感があることは認識している。理想としては全戸加入が美しい姿なので、そこは市民にお願いするしかない。

問

挑戦する子どもたちのための条例制定を検討してはどうか

答

頑張っている子どもたちを応援するため、将来的に考えていきたい



みかみしゅうじ  
三上周治

挑戦する子どもたちへの支援について

**問** スポーツ・文化・芸術・学術などの分野で日々努力している児童生徒について、その現状をどのように把握しているか。

**市長** 各学校を順次、回ろうと思っている。特に部活動、スポーツ・文化・芸術等が救いの場所として大事だと感じている。

**問** 児童生徒の頑張りを把握する手段として、学校や地域、市民からの推薦を受け付ける推薦制度の創設は考えられないか。

**教育長** スポーツ・文化・芸術の分野において顕著な成績を収めた児童生徒を対象に表彰を設ける。寄付を原資に子どもたちの夢を応援する事業の準備を進めている。

**問** これらの取組を実現した場合、ビジョンを描けるとは考えられないか。

**市長** 頑張ろうにも頑張れない子どもたちをも包み込んだ奨励制度を考えていく。

職員の勤務環境等について

**問** 職員が市民サービスを十分に提供できるよう、適切な人員配置が行われているか。

**市長** 職員を増員したが、再度現状を把握し7月の人事異動に反映させたい。

**問** 業務の見直しについて、事務量の増加に対して業務削減の取組が適切に行われているか。

**市長** 総社市事務改善委員会で問題の洗い出しなどを行っていきたい。

問

新庁舎開庁後の市民の反応はどうか

答

おおむね好感を持っていたいている



こにしりいち  
小西利一

新庁舎について

**問** ワンストップ窓口になって利便性はアップしたのか。

**部長** 窓口一元化により書かない、待たない、回らないができています。

**問** 市民からの苦情、不満、要望はなかったか。

**市長** A T Mの台数が少ないとか、案内板がわかりづらいなどあるが、改善できるものは早急に改善した。A T Mの件は金融機関の都合もあるので今後の課題である。

新庁舎の喫煙所について

**問** 誰のために何の目的で作ったのか。

**市長** 喫煙者の権利もあるので断腸の思いで屋上に設置した。

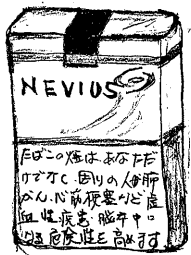
**問** 敷地内全面禁煙にしてはどうか。

**市長** 今後の課題として実態を把握した上で検討する。

地域の存続に向けた今後の施策について

**問** 自治体間競争で人口増を競っていく時代ではなくなったのではないか。

**市長** これからの日本の人口問題については国がプログラムを示していく必要があると思う。



令和7年6月定例市議会では、6月12日(木)から6月16日(金)の3日間にわたり、市政に対する一般質問が行われ、13人の議員が諸問題について質問しました。  
※発言順・氏名は下記のとおりです。

|      |           |    |        |
|------|-----------|----|--------|
| 1 番  | こにし 利一    | 議員 | 6 ページ  |
| 2 番  | みかみ しゅうじ  | 議員 | 7 ページ  |
| 3 番  | にぐますすむ    | 議員 | 7 ページ  |
| 4 番  | やまだ まさのり  | 議員 | 8 ページ  |
| 5 番  | とんぐらみ つこ  | 議員 | 8 ページ  |
| 6 番  | あらき まさのすけ | 議員 | 9 ページ  |
| 7 番  | やまな まさあき  | 議員 | 9 ページ  |
| 8 番  | みやけ けいすけ  | 議員 | 10 ページ |
| 9 番  | みぞて のぶよし  | 議員 | 10 ページ |
| 10 番 | おの こうさく   | 議員 | 11 ページ |
| 11 番 | おおた ぜんすけ  | 議員 | 11 ページ |
| 12 番 | かやの てつや   | 議員 | 12 ページ |
| 13 番 | おかざき こういち | 議員 | 12 ページ |



**問** 今後の観光事業を考えるため「観光地域づくり法人(DMO)」に取り組んではどうか

**答** 新しい観光時代を切り開き進めていくため、DMO構想に対して大いに賛同する



やま な まさ あき  
山 名 正 晃

**問** 観光事業の課題や方向性は何であるか。

**市長** 観光地を結ぶ交通網・ホテルなどの宿泊地・作山古墳の発掘・強固な発信力である。

**ファシリティーマネジメント(FM)について**

**問** FM委員会の現状、公共施設の市全体構想や計画を今後どのように考えるのか。

**市長** 昨年秋に立ち上げた総社市公共施設マネジメント検討委員会にて、出張所や公民館など83施設の重要度を点数化した施設カルテを元に、市民の声も取り入れ今後10年間の総社市総合計画の中に折り込んでいく。

**不登校について**

**問** フリースクールと学校との連携、情報提供の機会、出席認定についての考えはどうか。

**教育長** フリースクールについては児童生徒、保護者にとっても選択肢のひとつであると考えている。連携のあり方、出席認定については現在ガイドラインを取りまとめているところであり、学校にはできるだけ情報共有し、子どもの状況を考えながら適切と思ったときに紹介できる準備を進めていきたい。

**里親制度について**

**問** 養育里親・専門里親・養子縁組里親・親族里親・一時里親があり、多種多様な研修や支援があることを周知してはどうか。

**市長** 深い愛と慈悲深さ、一生のことであり、本市でも受理できるので、ご協力をいただけるように里親制度の周知をしていきたい。

**問** 雪舟くんを、誰もが気軽に自由に移動できる交通手段にするべきではないか

**答** 多くの方が予約できるよう、台数を大幅に増やしたいと思っている



あ ら き ま さ の す け  
荒 木 将 之 介

**問** 市民満足度調査でも毎年「利用しづらい」との声が多く上がる雪舟くんの現状をどう感じているか。

**市長** 不便になった、予約が取りづらいという苦情をよく聞くようになった。真摯に受け止めないといけない。

**問** 道路の破損状況を確認・認識しているか。またどのようにチェックを行っているか。

**市長** 市民の方と話をしても1番多いのは道路のことだ。チェック体制については職員の巡回、土木担当員要望、市民からの電話やLINEの通報機能の活用などである。

**問** 土木担当員要望の達成率はどうか。また積み残しがあることをどう考えているか。

**市長** 令和6年度の達成率は14.5%だ。できる限り達成率を上げていきたい。

**問** 市内の道路を良好に保つためには、今の予算で十分か。

**市長** 率直に言えば十分ではない。予算の適正規模というものがあるが、それも乗り越え人員配置も適正にしながら、できる限り多くの箇所を改修していく気持ちは持っている。

**問** 中期財政見通しでは財政調整基金を切り崩していくことになっているので、生活に直結しない事業は先送りにし、道路整備などに重点的に予算を割いてはどうか。

**市長** 財政に危機感を持ちながら、道路整備に投入していこうと考えている。

**問** 学校体育館の空調設備設置に向けての計画を早期に立てるべきだがどうか

**答** 優先順位をつけて、中学校から小学校まで計画を立てて設置する



と ん く う み つ こ  
頓 宮 美 津 子

**少子化対策について**

**問** 総社市には児童館がない。児童館は、小学生から高校生までの自由な居場所である。児童館が欲しいという声を多く聞く。既存の建物や商業施設など、工夫をして天候に左右されないで、遊び、運動、勉強もできる児童館を計画できないか。

**市長** 市にはつどいの広場や支援センターなど多数あり、多くの利用がある。



**問** そうじゃ出産おめでとうギフト事業について、昨年からはまった事業でおむつは喜ばれているがミルクもメニューに加えてほしいとの声がある。予算はそのままでもいいので変えられないか。

**市長** 今は変更するつもりはない。

**防災減災対策について**

**問** 総社市にもマンションが増えてきている。地域づくり協議会との連携や災害時での対応を考える必要がある。マンションに留まって避難するほうが安全な場合がある。一定のルールを作り、申請方式で備蓄品の提供など考えてはどうか。

**市長** 豪雨災害の時などは垂直避難に適しているのが高い建物である。その場合、反対に垂直避難場所として連携を取るなどルールを決めて進めたい。

**問** 合併20周年の節目に人口7万人達成を見据えた施策を検討する意思はあるか

**答** 市の質を高める施策を進め、その結果として人口増加を目指していきたい



や ま だ ま さ の り  
山 田 雅 徳

**問** 人口7万人達成により本市にもたらされる意義や効果の認識はどうか。

**市長** 目指すのは「自立経済圏の確立」だ。総社で生産されたものが、総社で製品化され総社で消費される。地域内で経済が自己完結する。その最小値が7万人だと考えている。

**問** 人口増に向けた取組には、現市民の理解と共感が不可欠ではないか。

**市長** 自立した地域経済圏の実現が市民の暮らしにどうつながるのか、その根拠と意義を丁寧に示す必要がある。

**問** 市内で暮らす大学生の住民票異動は、人口増加への近道ではないか。岡山県立大学の学生について、その実態を把握しているのか。

**市長** 市内に住む県大生は672人いるが、住民票の異動状況は把握していない。

**問** 住民票を移した学生に夏のプレミアム付き商品券を進呈することで、移転促進と生活支援を図れないか。

**市長** 意見の一つとして拝聴したが、現時点での実現は難しいと受け止めている。

**季節対応を含む柔軟な服装方針について**

**問** 現行の服装制度が実態に合っているかを踏まえ、通年で柔軟な服装を可能とする運用を検討できないか。

**市長** 働く環境は重要だが、服装も市民の印象を重視すべき。不快感を与えない範囲で、皆でルールを決めていくのが望ましい。



**問** 官製ファンドを設立することで新規事業者を増やしていく考えはどうか

**答** ファンドは難しいかもしれないが、自由度の高い仕組みは必要だと考える



おお だ ぜん すけ  
太 田 善 介

行政サービスのDX化について

**問** 行政福祉サービスのDX化について、見守りIoT機器を使うことで、見守られる側、見守る側、双方の利便性が向上するが、導入補助をするつもりはあるか。

**市長** 独居老人が増えていることは認識している。見守る側の体制も含め検討していきたいと考える。

空き家除却について

**問** 空き家除却に対して補助金制度の設立の考えはないか。

**市長** 空き家は個人資産であるから、個人で解体するのが前提だ。だが、図らずしも相続したものを解体しなければならない場合や、解体が善意で行われる場合など、仕方がない場合は、補助金制度を設立していかなければならないと考える。補助制度を導入に向けてスタートしていく。

起業支援・新規事業支援について

**問** チャレンジしようとする起業家に支援していく考えはあるか。

**市長** これから、投資は明らかに必要である。投資をしたとしても、税収が増えるので、新しい制度を作って、創業・起業に投資していく仕組みを作っていく。創業・起業サポートシステムを思い切って充実させていきたい。

**問** 清音駅東口をどのように考えているのか

**答** 農業振興地ではあるが、国の判断によっては大化けするエリアである



お の こう さく  
小 野 耕 作

清音地区の将来像について

**問** 本市における清音地区の役割を考えるなかで、南の玄関口としてのポテンシャルをどのように考えているか。

**市長** 計り知れない地域で、益々発展していかなければならない。

**問** 清音地区のまちづくりで今まで何を進めてきたのか。

**市長** 新市まちづくり計画に基づき、5事業を実施してきた。

**問** 清音地区で地区計画制度を活用した事例はあるか。

**市長** やろうとしている。

**問** 持続可能な清音地区にするために、清音出張所・旧清音公民館の跡地活用とほ場要件が良い農地を活かした、稼げる農業の推進が必要と考えるがどうか。

**市長** 農業企業を活用するのも、一つの方法と考える。

**問** 清音地区のポテンシャルを活かしながら新しい総社市総合計画や総社市都市計画マスタープランにどう盛り込んで幸福度を追求していくのか。

**市長** 新しいマスタープランに南の玄関口・人口集積・活力あるエリアを付け加える。

**問** 市街地と郊外の格差を是正するためにも本気で防災庁を誘致しないか

**答** 石破総理が過去に総社市を例に挙げ防災庁設置を訴えていたし、手を挙げる



み ぞ て のぶ よし  
溝 手 宣 良

農業後継者の抱える課題解決に向けて

**問** 農道や農業用水路の整備に受益者負担金を求めるのをやめてはどうか。

**市長** 指摘は正論だが、覆すのは無理だ。様々な手立てで負担を減らす努力はするが、現時点では非常に難しい。

**問** 池水の管理を容易にするため、ため池の樋を操作が簡単で、安全性の高いものに全て市費で改修してはどうか。

**市長** 私も実家が金子池に近く、危険性が分からないわけではない。若干の自己負担分はお願いしなければならないが、市として樋門改修は順次やっていきたい。

**問** 溝掃除も定期的に市でお願いしたい。

**市長** 緊急性や特別性が高い場合は市がやらせていただく。

まちづくりについて

**問** 市街地と郊外の格差是正や新たな人の流れを生むためにも防災庁を誘致しないか。

**市長** 石破総理が2020年の自民党総裁選で総社市に触れながら防災庁設置を訴えていた事実もあり、総社市は手を挙げるべきだ。

**問** 医療提供体制も格差が大きいがどうか。

**市長** 人脈をフル活用して是正に努めたい。

**問** 市民に安心して受診していただくため、病院施設整備補助金の交付を受けた病院に、病院機能評価を受けてもらってはどうか。

**市長** よく考えて検討したい。

**問** 働き手の確保策で市内在住など条件付きの奨学金返済助成を行ってはどうか

**答** 総社市として助成を行うこととした



み や け け い す け  
三 宅 啓 介

働き手の確保策について

**問** 総社市で雇用の面や定住施策と絡め、若者政策として奨学金返済に対する助成を実施してはどうか。

**市長** 総社市で定住する就職するなど一定条件を満たす者に対し返済助成を行う。職種や条件については、これから検討する。

農業施策について

**問** 関係人口の増加を狙い、田んぼオーナー制度のような取組を行ってはどうか。

**市長** 今年度始めた、農作業の代行制度の中で取り組めるかを検討し、田んぼオーナー制度の導入を検討したい。

子ども子育て施策について

**問** 地域活動に子どもや若い世代が参加し多様な経験を行う、具体的な考えはあるか。

**市長** 総社市合併20周年記念式典の運営を若者に任せ、活躍の場を持たせたい。

**問** 「総社市こども相談LINE」を開設する計画だが、子どものスマートフォンの所有率はどの程度か。また、学校ではスマホ所有を推奨していないと思うがどうか。

**教育長** 令和6年度調査で市内6年生で73%、中学3年生で94.9%の子どもがスマホを所有している。所有については保護者判断であり、『こども相談LINE』開設については、数ある相談手段の1つの選択肢として考えてもらいたい。



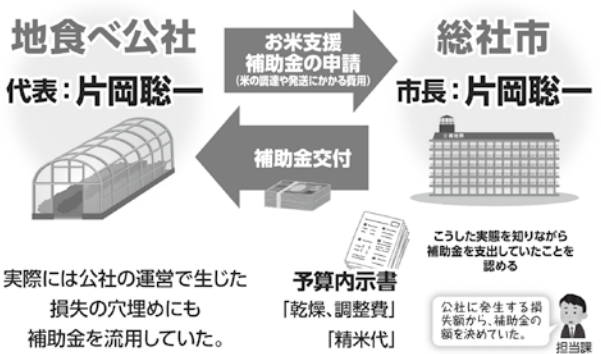
**問** 虚偽申請で補助金受け取る、と報道されたがどうか

**答** 申し訳ない。誤解があったとすれば、改める



かや の てつ や  
萱 野 哲 也

総社市の第三セクター虚偽申請で市から補助金を受け取る(6月6日)



**問** 片岡市長から片岡氏への補助金交付はおかしい。この補助金交付のスキームはみんなグルになり知っていたので、虚偽ではないと思うがどうか。

**市長** 改めていく。

**問** 誤解で済まされるのか。補助金の返還請求はしないのか。

**市長** しない。

**問** この問題は、第三者委員会を設けて調査していくべきだ。

**市長** 前向きに取り組む。

**問** 総社市の2年間500人を切った出生数をどう感じているか

**答** 由々しき状況だと感じている。頑張らないといけない



おか ざき こう いち  
岡 崎 亨 一

岡山県発表の少子化対策「見える化」について

**問** 結婚・子育ての環境についての意識調査をどう考えるか。

**市長** 年4回、婚活支援を行ってきたが、まだまだと感じる。県内市町村へのアンケートの平均点以下のところを考えていきたい。特にソフト面が足りないと感じている。それと児童預かりサービスが低いところは対応を考えたい。

**問** 高校生の希望の調査をどう考えるか。

**市長** 女子高校生の結婚への意識の低さが非常に気になる。結婚とは楽しいものと表現していきたい。

用水路の転落防止について

**問** 土木担当員からの要望の進捗はどうか。

**市長** 109件の要望が上がっており、令和6年度までに81件完了している。残りは約2年で完了する予定である。

**問** 警察指摘箇所の進捗はどうか。

**市長** 指摘箇所は22か所あり、昨年すべて完了している。

**問** 注意喚起を周知してほしい。

**市長** ランニング時にも危険だと感じるので、市民の安全のためにも周知徹底する。

## 総務生活委員会

### 《6月定例会》

当委員会で審査した案件は、6月定例会では議案11件であり、全て原案どおり可決しました。(請願1件は採択)

主な内容は次のとおりです。

● **総社市長等及び職員のハラスメント防止に関する条例の制定について(議案第35号)**

**問** ハラスメントの事実認定についてはどのように行っていくのか。

**答** 相談があった場合、相談者の意向を一番大事にしたいと考えている。ただ単に話を聞いて欲しいだけなのか、もしくは事情を報告したいだけなのか、言動をやめてほしいのか、よく聞き取った上で、相談者が事実確認をして欲しいということであれば、相手方に事実確認をしていくといった形を想定している。相談者の意向を聞き、ケー

スバイケースで対応を考えていきたい。

**問** 相談等処理窓口を総務部に設置するところがあるが、総務部に相談に行くところを他の職員等が見たら、ハラスメントの相談に行っていると思われるか。

**答** 総務部に直接相談に行くことのように憶測されかねないため、日本産業カウンセラー協会に委託し、電話やメールで相談ができる外部相談窓口についても検討しているところである。

なお、本件は可決することに決しましたが、三宅委員から、「相談等処理窓口」では、相談しやすい体制づくりに関心掛けるとともに、定期的な面談等の実施により実態を把握し、能動的に問題解決に取り組むことを求める附帯決議案が提出され、質疑、討論もなく、全員一致で附帯決議を付

することに決定しました。

● **財産の取得について(議案第36号)**

**問** 車両イメージが載っているが、実際の外装はどのようなのか。

**答** 外装については、総社市の観光名所や特色のあるものを荷台部分にラッピングする予定である。用途がトイレということもあり、被災地にも出向くため、その内容については慎重に検討していきたい。

● **総社市行政財産使用料徴収条例の一部改正について(議案第37号)**

**問** 使用料について、他の公共施設とのバランスはどうか。

**答** 使用料については、行政財産使用料徴収条例の使用料の算定に基づいて積算したものである。他の施設との比較では、山手公民館の2階の多目的ホールが1時間千五百円、また公民館の会議室等は160円となっており、他の公共施設と比較しても大きく違い

はないと考えている。

● **令和7年度総社市一般会計補正予算(第2号)(議案第42号)(所管部分)**

**問** バス借上料として約60万円の補正予算が計上されているが、積算根拠についてはどうか。

**答** 例年の実績に基づき、年間106台分のバスの借り上げが必要であると設定し、当初予算で計上していた30台分に加えて、不足分の76台分を計上したところである。

◆5月定例会委員会で所管事務調査を行った案件は次のとおりです。

### 調査事項

- ・消防救急体制について
- ・新生活交通「雪舟くん」の現状について
- ・東総社駅周辺の調査結果について
- ・総社市役所新庁舎開庁後の状況について
- ・地域づくり自由枠交付金事業について



報告事項

- ・総社市制施行20周年記念式典について
- ・職場におけるハラスメントの防止について
- ・トイレカーの導入について
- ・新庁舎のチューピーホール等の使用について

文教福祉委員会

《6月定例会》

当委員会で審査した案件は、6月定例会では議案5件であり、すべて原案どおり可決しました。

- 総社市放課後児童クラブ施設条例の一部改正について（議案第38号）

**問** 条例の公布日には、施設及び受入態勢ができるということか。

**答** 施設の完成は6月末を予定している。現在空き教室を借りて実施しているが、準備ができ次第速やかに移っていただく。今年度については追

加募集はせず、支援員の確保に努め、受入態勢が整い次第、150人まで徐々に増やしていく予定である。

- 令和7年度総社市一般会計補正予算（第2号）（議案第42号）（所管部分）

**問** きびじアリーナ等空調設備設置について、壁輻射式、対流式を選定するとういった金額になるのか、また他には検討はなかったのかといったことが提示されていないため、比較もできない。

**答** メインアリーナについては、対流式、対流式と壁2面の輻射パネル、対流式と壁4面の輻射パネルの3パターンを比較検討した。工事費で比較すると、対流式では約5億1千6百万円、対流式と壁2面輻射では約7億2千万円、壁4面輻射では約7億9千9百万円で、メインアリーナについては競技への影響を第一に考え、壁4面輻射パネルとしたところである。

ふるさと納税等に関する記者会見

6月定例市議会閉会后、ふるさと納税及びそうじゃ地食べ公社に係る報道を受けて総社市議会としての姿勢を示すため、記者会見を実施しました。

このたびの件について、議会に情報提供がされ、それに対する審議ができているか調査するとの表明を行い、報道関係者の質問に答えました。



◆5月定例委員会で所管事務調査を行った案件は次のとおりです。

報告事項

- ・代行耕作事業について
- ・加工用桃試験栽培事業について
- ・プレミアム付商品券事業について
- ・主要路線・河川の整備状況について
- ・総社市公営住宅等長寿命化計画（改定）について



令和6年度政務活動費収支報告書集計表

| (単位:円) |           |         |           |           |        |          |         |         |         |         |         |           |
|--------|-----------|---------|-----------|-----------|--------|----------|---------|---------|---------|---------|---------|-----------|
| 議員氏名   | 交付額       | 調査研究費   | 研修費       | 広報費       | 広聴費    | 要請・陳情活動費 | 会議費     | 資料作成費   | 資料購入費   | 人件費     | 事務所費    | 合計        |
| 山名 正晃  | 420,000   |         | 24,335    | 395,530   |        |          |         |         |         |         |         | 419,865   |
| 太田 善介  | 420,000   | 19,320  | 66,140    | 66,573    | 52,880 |          | 100,347 | 40,209  | 18,952  |         |         | 364,421   |
| 荒木将之介  | 420,000   | 8,120   | 19,990    | 55,157    | 7,480  |          |         |         |         |         |         | 90,747    |
| 小野 耕作  | 420,000   | 110,660 | 136,280   | 146,630   |        |          |         | 18,997  | 1,887   |         |         | 414,454   |
| 森安 健一  | 420,000   | 47,734  | 136,280   |           |        |          |         | 16,500  | 13,399  |         |         | 213,913   |
| 仁熊 進   | 420,000   |         |           | 192,000   |        |          |         |         | 18,000  | 150,000 | 60,000  | 420,000   |
| 山田 雅徳  | 420,000   |         | 67,500    | 114,445   | 7,480  |          |         |         |         |         | 231,000 | 420,425   |
| 溝手 宣良  | 420,000   | 600     |           |           |        |          |         | 1,565   | 56,330  |         | 35,405  | 93,900    |
| 三上 周治  | 420,000   |         | 66,140    | 213,953   |        |          |         | 112,412 | 38,100  |         |         | 430,605   |
| 萱野 哲也  | 420,000   | 500     |           | 397,000   |        |          |         |         | 5,170   |         |         | 402,670   |
| 三宅 啓介  | 420,000   |         |           |           | 7,480  |          |         | 4,263   | 23,102  |         |         | 34,845    |
| 岡崎 亨一  | 420,000   | 28,416  | 150,340   | 12,006    |        |          |         | 4,230   |         |         |         | 194,992   |
| 深見 昌宏  | 420,000   |         | 70,140    |           |        |          |         |         | 34,887  |         |         | 105,027   |
| 小川 進一  | 420,000   | 12,540  | 75,380    |           |        |          |         |         |         |         |         | 87,920    |
| 高谷 幸男  | 420,000   | 109,449 |           | 6,400     |        |          |         | 18,110  | 103,427 |         |         | 237,386   |
| 小西 利一  | 420,000   |         |           |           |        |          |         |         | 35,100  |         |         | 35,100    |
| 津神謙太郎  | 420,000   |         |           |           |        |          |         |         | 11,700  |         | 62,598  | 74,298    |
| 村木 理英  | 420,000   |         |           | 926,746   |        |          |         | 163,240 |         |         |         | 1,089,986 |
| 頓宮美津子  | 420,000   | 2,000   | 183,225   |           |        |          |         | 2,319   | 24,268  |         |         | 211,812   |
| 加藤 保博  | 420,000   | 68,855  |           |           | 7,480  |          |         | 14,666  | 35,100  |         |         | 126,101   |
| 山口 久子  | 420,000   |         |           |           |        |          |         |         | 44,400  |         |         | 44,400    |
| 剣持 堅吾  | 420,000   | 61,657  | 136,280   |           |        |          |         | 1,955   | 72,243  |         |         | 272,135   |
| 計      | 9,240,000 | 469,851 | 1,132,030 | 2,526,440 | 82,800 | 0        | 100,347 | 398,466 | 536,065 | 150,000 | 389,003 | 5,785,002 |

※合計金額が交付額を超える部分は自己負担とし、合計金額が交付額に満たない部分は返還しています。

- ◆3月及び4月、5月定例委員会並びに6月定例市議会会期中の委員会で所管事務調査を行った案件は次のとおりです。
- 調査事項
- ・地域育て支援拠点事業について
- ・放課後児童クラブについて（3月開催）
- ・市内小中学校の非行及び不登校状況とその対応について
- ・放課後児童クラブについて（6月開催）

報告事項

- ・民間認可保育所等の設置について
- ・そうじゃ吉備路マラソンについて
- ・そうじゃおむつクーポンのデジタル化について
- ・会計年度任用職員（業務員・調理員）の給与の過大支給に係る返還状況について
- ・維新幼稚園・維新小学校の跡地利用について
- ・放課後児童クラブについて

産業建設委員会

《6月定例会》

当委員会で審査した案件は、6月定例会では議案5件であり、全て原案どおり可決しました。

- 令和7年度総社市一般会計補正予算（第2号）（議案第42号）（所管部分）

**問** 発掘調査の期間が長くなるとのことだが、どのくらいの期間を見込んでいるのか。

**答** 3か月を予定している。

**問** 発掘調査が必要となるということだが、何か出てきたのか。

**答** 何かが出てきたというわけではなく、急遽業者から届



## くらまざ ふらっと車座ミーティング @ FLCB

3月8日(土)・5月17日(土)に市役所前のFLCB※<sup>1</sup>にて「ふらっと車座ミーティング」が開催されました。このミーティングは「議員と市民の交流の機会を創出し、あわせて投票率の向上を目指す」目的で、MONJUnoCHIE※<sup>2</sup>が企画されたものです。両日とも多数の議員が参加し、市民の皆さんと意見交換を行いました。



第1回はテーブルごとに「子育て・教育」「観光」「地域づくり」「若者の政治参加」「医療・福祉」のテーマが設定されていました。テーマがあることで、より専門的な意見交換になったのではないかと思います。あっという間に過ぎた時間は、議論の熱さを物語るようでした。

第2回は特にテーマを設けず、代わりに時間を長めにとった開催となりました。テーマが無いことで議員・市民ともに、より「フラット」な目線と立場で意見交換ができました。多岐にわたる意見や質問に、市民の皆さんの市政に対する興味の高さを実感しました。



議員はそれぞれ日頃から市民の皆さんの声をお待ちしています。ただ「議員の知り合いなんていないよ」という方も多いかと思います。今回の企画は、われわれにとっても市民の皆さんにとっても絶好の機会となりました。今後も総社市議会は市民に開かれた議会であり続けます。市議会ホームページには各議員の連絡先も記載していますので、市政や議会に対する忌憚のない御意見をお寄せください。(荒木将之介)

※1 FLCB=FUN LIFE CENTER BUILDING シェアスペースや貸し会議室を擁する施設

※2 MONJUnoCHIE=「ヒトがつながる場」を創り続ける中間支援団体

### 編集後記

昨年比べて、不作だったタケノコは、もらってほしいと言われるほど今年は豊作の年でした。梅の実も昨年は全然実をつけず木だけがそよいでいましたが、今年は沢山の実をつけました。大好きな梅干しが出来上がるまで楽しみです。稲もすくすくと育って昨年のコメ不足をぶっ飛ばし、米価高騰が少しでも緩和されればと切に願っています。暗いニュースが続いていましたが、少しずつでも明るい話題が増えるように市議会としても頑張っていく所存です。議場も新しくなり心機一転新たな気持ちで、議論をしていきたいと思っています。お時間があれば一度議場に傍聴に来てください。

(太田 善介)

◆ 広聴広報委員会のメンバーは次のとおりです。

|      |       |
|------|-------|
| 委員長  | 高谷 幸男 |
| 副委員長 | 荒木将之介 |
| 委員   | 山名 正晃 |
| 委員   | 太田 善介 |
| 委員   | 森安 健一 |
| 委員   | 仁熊 進  |
| 委員   | 岡崎 亨一 |

議員の紹介ページは市議会HPから確認いただけます。(議席番号順)

